

としよかん通信

2023年 ふゆ 号

久留米市立中央図書館 編集／発行

 <https://www.city.kurume.fukuoka.jp/1060manabi/2050library/>

 library@city.kurume.fukuoka.jp



久留米市立図書館HP **327号**



中央図書館（石橋文化センター内）

住所 久留米市野中町970-1

電話 0942-38-7116

FAX 0942-38-7183

六ツ門図書館（くるめりあ六ツ門5F）

住所 久留米市六ツ門町3-11

電話 0942-39-5620

FAX 0942-27-7281

ブックトークをきいてみよう

日時：令和5年12月10日（日） 13：30～14：30

場所：中央図書館 3階 会議室・視聴覚ホール

定員：2年生、3・4年生、5・6年生 各学年20名

申込：中央図書館 児童室カウンターまたは電話・FAXにて
お申し込みください



中央図書館クリスマス会

日時：令和5年12月17日（日）

13：00～14：50

場所：中央図書館 3階 会議室

内容：大型絵本のよみきかせ、人形劇など

予約は
不要です



気軽に

ミニ・ビブリオバトル in Kurume ～中高生編～

日時：令和5年12月23日（土） 14時～（1時間程度）

場所：中央図書館 3階 会議室

募集：発表者 5名（中高生）

観覧者 40名先着順（どなたでも）

応募方法：発表者・観覧者ともに中央図書館 窓口または、
電話・FAX・メールにて申し込みください



一般室より 新着案内

日本の図書館事始	新藤 透／著	三和書籍
ちょうどいいわがまま	鎌田 實／著	かんき出版
命の嘆願書	井手 裕彦／著	集広舎
影響力の魔法	金沢 景敏／著	ダイヤモンド社
腎機能が見事に強まる生き方大全	上月 正博／著	文響社
脱マンネリごはん	あべし／著	KADOKAWA
あおき式園芸手法	あおき式園芸手法研究会／著	誠文堂新光社
ゆる金継ぎ	藤野 佳菜子／著	河出書房新社
議論の極意	紀藤 正樹／著	SBクリエイティブ
負けくらべ	志水 辰夫／著	小学館
【YA】ビジュアルでわかるはじめての〈宗教〉入門	中村 圭志／著	河出書房新社
【YA】スマホアプリはなぜ無料？	松本 健太郎／著	河出書房新社

『ピアノ』

いせひでこ／作
偕成社



音楽がもたらす喜びを描いた、いせひでこさんが初めて手がけたファンタジー絵本です。新しい家に引っこして、クローゼットの中にトイピアノをみつけたのんちゃん。今はもういないおとうさんが、5歳の誕生日に買ってくれたピアノです。のんちゃんは、ひさしぶりに、おとうさんにならった「カノン」という曲をひくと、となりの森から、ピアノの音が聞こえてきます。のんちゃんのひく「カノン」とおなじメロディです。優しいタッチの絵もお話と味わってください。

『あおをはっけんした ちいさなヤン みならい えかきのおはなし』

ジャン＝リュック・アングルバル／さく
はしづめちよこ／訳
イマジネーション・プラス



ヤンは有名な画家先生のもとで見習いとして働く小さな少年です。ヤンは働きながら画家先生や年上の見習いたちの技術や仕事をいつも見ていました。そして仕事が終わると自分のへやにもどり、夜遅くまで絵を描き続けました。そんなある日、アトリエに伯爵夫妻が訪れて、伯爵夫人のドレスを「最も美しい青色」で描いてほしいと絵の注文をします。しかし、この時代の青色はとても貴重で、材料となる石はカギがかかった棚のなかに入っているほどです。画家先生や年上の見習いたちは大騒ぎ。美しい青色がいったいどうやってできたのか、ぜひこの絵本を読んで確かめてみてください。

図書館員が選んだ こどものあたらしい本

『アゲイン』

あんずゆき／作
丹下京子／絵
フレーベル館



「今晚のごはんは、ぼくひとりなんだ」「お母さんがお仕事の日は、お弁当を買って食べるの」
そんなとき、子どもがひとりでも入れるのが“子ども食堂”です。フードロスやフードバンク、フードドライブという言葉を知ることがありますか？小学生のアオイは、あるきっかけで“子ども食堂”を初めて利用します。“子ども食堂”って、どうしてあるんだろう…。そこから、今まで知らなかった世界がぐっと身近なものだった事に気が付きます。この問題に関係ない人なんてひとりもいない、人のつながりのあたたかさを感じられる物語です。

『くるまのなかには？』

石橋真樹子／さく
福音館書店



街でよくみかけるはたらく車たち。忙しそうに走る様子はとってもかっこいいですが、車の中にはどんな荷物があるのか、想像したことはありませんか？この絵本では、郵便車、引っ越しトラック、宅急便など、作者が綿密な取材を重ね、どんなものがどのくらい載っているのか、ずらりと描き出されます。はたらく車の中を一緒にのぞいて、楽しく想像を広げられる1冊です。

一般室展示

11/24～12/27

- ・日本を旅する
- ・農業農村のいろんな役割について知ろう (多面的機能)

1/5～1/24

- ・芥川賞 直木賞

1/21～2/21

- ・帯木蓬生 紫式部について

児童室展示

11/24～

- ・メリークリスマス！
- ・文学作品を読んでみよう

12月ごろ

- ・あけましておめでとう！
- ・読書ゆうびん